

第3回清水町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会会議録（要約）

日 時 令和3年2月26日（金）

午後4時より午後4時40分

場 所 保健福祉センター1階 ふれあいホール

出席委員：石井康浩氏、関上恵介氏、高橋やよい氏、脇原康誠氏、真野 篤氏、鈴木康功氏、小笠原敏子氏、細田恭子氏、飯野真百美氏

欠席委員：なし

町出席者：山本副町長、佐藤保健福祉課長、石川課長補佐、近藤課長補佐、寺本在宅支援係長、世良田介護保険係主査、小川介護保険係主事

研 究 所：廣田研究員（株式会社ぎょうせい）〈リモート出席〉

傍 聴 者：なし

1 開会

真野委員長挨拶

皆様こんにちは。何かとご多忙の中、お集まりいただきありがとうございます。昨年9月11日に町から諮問を受けまして、コロナ禍の中、なかなか思うような会議も開けませんでした。委員各位のお力添えがありまして、また、保健福祉課の職員の皆様方のご尽力によりまして、本日第3回目の会議が開催されることになりました。今日は副町長に対して答申をすることになっておりますので、皆様の忌憚のないご意見をいただきながら、充実した会議となることをご祈念申し上げまして開催の挨拶とさせていただきます。本日はご参集ありがとうございます。

2 出席者確認

保健福祉課長より委員9名全員の出席を報告

3 議事 真野委員長進行

(1) 町民意見提出制度の実施結果について

今回実施した町民意見提出制度において3件の意見が出され、その意見への回答（意見に対する町の考え方）として、別紙資料「第8期清水町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）の町民意見提出制度の結果について」により説明した。

《委員からの質疑等なし》

(2) 第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について

次の点について説明

①介護保険事業費見込み額の修正について

・介護報酬改定率が全体でプラス0.7%に決定されたため、「見える化システム」の

推計により、介護保険給付費見込み額を修正した。

②介護保険料の算出等について

- ・第8期計画期間（3年間）における、介護保険サービスの提供に必要な総費用（標準給付費見込額＋地域支援事業費見込額等）の第1号被保険者負担割合（23%）を第1号被保険者数で割り基準額（年額）を算出。

【基準額】 月額5,700円 年額68,400円（第7期から月額100円増）
（第7期 月額5,600円 年額67,200円）

[保険料の上昇幅抑制について]

*準備基金15,000千円を取り崩した。（基金残高56,692千円）

今後第9期、第10期に、大きく基金を取り崩さなければならなくなることを想定して、今回の取り崩し額を決めた。

（基準額推計値 R7 6,433円、R12 7,055円、R17 7,669円、R22 8,035円）

*インセンティブ交付金等が保険料算定に算入可能となったため、3年間で13,000千円の交付金を見込んでいる。

- ・基準額（月額）に対する介護保険料の段階設定については、第8期計画期間についても国の示す9段階、保険料率を使用し、町独自の設定はしていない。
- ・他市町村の状況としては、基準月額平均約120円増となっている。
- ・保険料については、十勝管内で上から10番目ぐらいの順位になると思われる。

《委員からの質疑等なし》

(3) その他

なし

(4) 計画書の答申について

同会場において、真野委員長から山本副町長へ答申書を提出した。

4 清水町長閉会挨拶

山本副町長より挨拶

皆様、改めましてこんにちは。本日は町長が公務出張のため、私から皆様にお礼を申し上げたいと思います。只今、答申をいただきました。本当にありがとうございました。皆様にはお忙しい中、昨年何回もお集まりをいただきまして、熱心にご審議をいただき、本当にありがとうございました。この計画に基づきまして、高齢者が安心して生活を送ることができるよう、町民に寄り添った福祉行政を進めて行く考えでございます。今後とも私共の至らぬ点がございましたら、いつでもご意見をお寄せいただければ、非常にありがたいと思います。改めまして委員の皆様から心から感謝申し上げますとともに、皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。本日は大変ありがとうございました。